

ひがし

No. 255

57 2/20

広報

しらかわ

人口の動き

—1月末住民登録人口から

世帯数	936世
人口	3,737
転入	10
転出	6
出生	4
死亡	4

先月と比較して4人増

昨年と同月と比較して30人減

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所 〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地
 ■☎(057478) 3 1 1 1 ・内線 3 4 ■印刷 関市・中部印刷



村文化協会に所属する、千秋流三ツ葉会東白川支部と茶道クラブによる花会と表千家茶会が、2月11日村民センターで開かれました。この催しには公民館講座で学習する華道部と茶道部も学習の一つとして、その成果を発表しました。花会には会員らが丹精込めて生けた180点余りの作品がずらりと並べられ、熱心に見入る人たちでにぎわいました。また、茶会にも約100人が足を運び、茶道の心を味わっていました。

写真は婦人の部屋でおこなわれた表千家茶会のもよう

にぎわった
花会・茶会

おもな内容

- 見直そう『むだ』…P2～
- 『生活を見直す意識調査』の結果…P4～
- 税の申告…P7～
- 青年祭…P8～
- 春の全国火災予防運動…P9～
(可茂消防署管内の火災)
- スポーツ…P10～
- 作品コーナー…P11～
- 村誌編さん室だより…P12～
- カメラの目…P13～
- けいじ板はP2～3の下

見直そう『むだ』

教育懇談会で話し合い

去る一月二十二日、村民センターで第五回教育懇談会が開かれました。

出席者は村議会教育民生常任委員、教育委員、学校、教育関係者ら七十人

で、助言者として可茂教育事務所社会教育課長と社教主事をお招きしまし

た。今回は昨年おこなった「生活を見直す意識調査」の結果（四〇五ページに

掲載）をもとに、生活をふり返ってむだのない日常生活、住みよく明るい

村づくりを目指すにはどうしたらよいか——をテーマに二つの分散会でそ

れぞれ活発な話し合いがおこなわれました。

家庭で取り組み 改善を心がける

一口にむだといっても家庭内の消費生活上のことから、地域的な交際、時間の使い方などそ

の範囲は広い。

また、ぜいたく、はで、見えなど観念的などらえ方のほかに

ゆとり、人情、礼儀など大切にすべき分野も忘れてはいけない。

家庭で取り組み、改善を心がけるとともに、見えや不必要な

競争をしなくてもよい地域づく

りが重要であり、あわせて私たち一人一人が物や時間を大切に

し、ゆとりや人情を損なうことなく充実した確かな考え方を養

っていかねければならない。

結婚式は親、当事者の考えを大切に

結婚は人生の大きな節であり意義深いもの。これまでにもその支度や披露宴、二次会、新婚

旅行などについて「はで」な部分

分が指摘されてきた。確かに過

分な嫁入り道具、新郎新婦ある

いは招待者を軽視した見せ物の

な披露宴、ぜいたくな新婚旅行

などは考えなければならぬ。

しかし、現状では貸し衣装の

利用や会場の選択など、節約に

も心が配られているようだ。親の立場、当事者の立場でい

ろいろな思いや考えがあり、それを大切にしていくなすべきである。

これからの結婚式はその意義を大切にしつつ、時代や立場に応じた内容や方法でおこなって

きたいものである。

割合質素な葬儀 問題は会葬お札

本村は神道であり葬儀内容その他町村に比べると、香典返し

■戸籍の窓(一月)一敬称略



誕生おめでとー
ございます

(日向) 松岡 良典
外代 龍太

(陰地) 今井 忠春
眞知子 忠樹

(中谷) 安江 博志
幸子 千章

(陰地) 松岡 安幸
美香子 幸祐



おくやみ
申しあげます

安江とし江 83歳(大明神)

馬淵 応一 75歳(栃山)

桂川芳右衛門 87歳(陰地)

安江 馨 73歳(陰地)

■善意の寄付 一敬称略

『社会福祉施設費へ』
現金十万円―桂川巴(陰地)

『交通安全対策費へ』
現金二千三百八十一円―今井正男(中通)

『東白川小学校へ』
▽竣工式記念額入りカラー写真
真四角―田口芳宏(中谷)
▽少年朝日年鑑二冊―神間一





活発な話し合いがおこなわれた教育懇談会
— 村民センターで

こうしたことは村内ばかりでなく、村外とのかかわりあいや家の方針などもありむずかしい問題である。
会葬のお礼や方法などは統一することが望ましい——との意見も聞かれるが、今後地域的な申し合わせや共通の理解を深め

つつ、改善する努力を続けなければならぬ。

成人式のあり方 検討すべき時期

成人式の晴れ着については、はでだという意見と一生一度のことだし、この機会に整えその後も着ればはでやむだとはいえないと意見が対立した。ここで大切にしたいことは、必要性和

心のどろろがに關心を

以上のような意見がでていますが、今回の懇談会は単にむだの改善を目的とはしていません。広い視野での今後の心構えや態度について話し合いをしていただいたものです。

村民の誓いの中に「あたたかい心のふれあい」「うるおいのある村づくり」ということがうたわれてありますが、こうしたことをより推し進めるのがねらいです。

今後は懇談会で示された方向に沿って、具体的な事項の改善を検討すると同時に、組織的に取り組むことが必要だといえます。こうした問題がとりざたされ

価値観という両面から物事を考えることであり、なによりも確かな自覚のもと流行や周囲にとられたり無理したりすることのない当事者の心構えであろう。また、近年は日本の伝統的な和服を着る機会が少ないから、若い人がこうしたときに作法などとおわせて身につけることが望ましいが、成人式についてはそのあり方を検討すべき時期ではないか。

るようになって久しくなりますが、これらはすぐに結論がでたり効果の表れるものではありません。しかし、私たちは常に心のどろろがに關心を持ち続け、機会あるたびに話題として取り上げたいものです。

懇談会では、一つの方向づけをする意味で、また互いを理解しながら確かな価値観を養おうと次の三項目を確認しました。

- ▽華美、はでを戒めることのできる地域づくりをしましょう
- ▽外見にとらわれず、心のこもった交際をしましょう
- ▽物や時間を大切にし、こともたちにも教えていきましよう

吉(平)

『東白川中学校へ』

▽少年朝日年鑑二冊―榎間一吉(平)

■表彰 — 敬称略

『中学校』

○郡美術書写展(美術の部)

▽入賞―伊藤一成、松岡正道(三年)、古田浩子、古田泰之(二年)、今井邦治、高井純子(一年)

○同(書写の部)▽入賞―村

雲誠、村瀬真弓(三年)、若井佳子、村雲まり子(二年)、安江正美、安江みはる(二年)

■高等学校通信制
入学のお知らせ

— 県立華陽高等学校

県立華陽高等学校では、いつでも、どこでも、だれでも勉強しようとする意志があれば、高校卒業の資格を得ることができると通信制入学希望者を募集しています。出願期間は三月十日から四月十四日までで、経費は入学時に約一万円(一年分)が必要です。

入学資格、出願方法など詳しいことは、岐阜市大縄場三― 県立華陽高等学校(〒500、☎0582-152121)へ問い合わせてください。

回収率76.8%

高い関心度

『生活を見直す意識調査』の結果

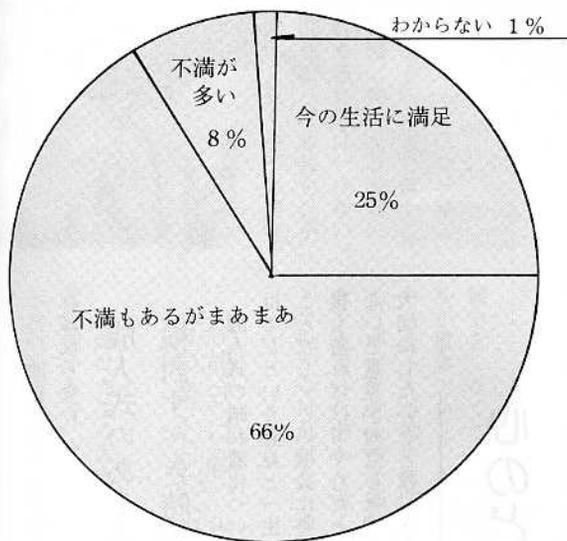
前ページでは教育懇談会での意見を掲載しましたが、ここでは「生活を見直す意識調査」の集計結果を紹介します。この調査は、男女別、年齢別に無作為抽出した三百五十八人のかたがたにお願いしました。回収率は二百七十五（有効二百六十七）で、七六・八%の回収率でした。この調査は「村民の誓い」に掲げている住みやすく、明るい村、そしてうるおいのある村づくりの指標となるものですが、各問いに対し関心が高いという結果です。

◇ 「現状でよい」91%
◇

● — 生活の満足度

現在の生活に満足しているか、の生活に満足している人は全体不満かをたずねたところ、現在 で二五%あり、男女ともに六十

生活の満足度



「むだ」に対する意識

①ある程度の「むだ」は生活に必要 ②「むだ」をなくした生活を送りたい
③「むだ」といっても個人差があり ④その他
— 様にはいえない。

	①	②	③	④
全体	27%	24%	48%	1%
男性	25	25	49	1
~19	44	19	37	
20代	14	86		
30代	20	25	55	
40代	28	16	52	4
50代	17	33	50	
60~	27	46	27	
女性	29	23	48	
~19	21	32	47	
20代	44	1	52	
30代	37	22	41	
40代	22	30	48	
50代	31	17	52	
60~	16	38	46	

約半数が「個人差」

● — むだに対する意識

生活の中でのむだについての考えをおたずねしました。全体から見ると、「むだといっても個人差があり一様にはいえない」という答えが約半数の四八%で一番多く、以下「ある程度のむだは生活に必要」二七%、「むだをなくした生活を送りたい」二四%と続いています。二十歳代の「むだをなくしたい」の志向は、男性では〇%、女性四%と極めて少ないが目につきます。逆に多いのは六十歳以上の男性の四六%で、むだのイメージがほとんどとしている様子がうかがえます。

歳以上で満足度が高いという結果がでました。ちなみに、六十歳以上の男性は四六%、女性は四二%の人が「満足」と答えています。
「不満もあるがまあまあ」と答えた人は、二十歳代男性の八六%をトップに大多数を占めています。全体的にみて九一%の
人が現状でよいという考えのようです。
一方、不満度についてみると、女性より男性のほうが高い値を示しています。二〇%を超したのは、二十歳代の男性と四十歳代の男性です。不満「ゼロ」の世代は十九歳以下の男性、四十歳代、五十歳代の女性です。

過半数が「はで」

「嫁入り道具」に問題

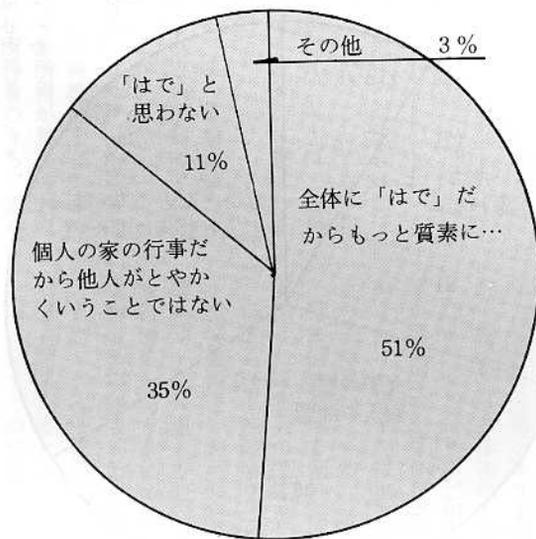
● — 結婚式に対する意識

結婚式についての問いでは、生活の中のむだと同様男性、女性によるちがいが(性差)はみられません。男女ともに「はでだからもっと質素にしたい」という傾向が年代が上がるにつれて強まっています。

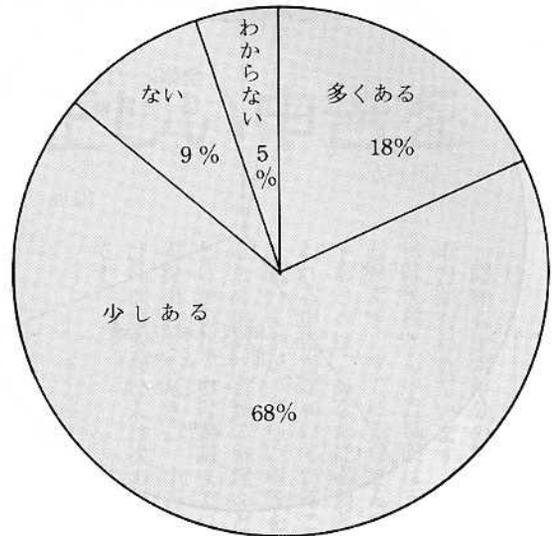
全体で「はで」と考えている人は五一%と過半数を占め、次いで「個人の家の行事だから他人がとやかいくということでは…」三五%「はでと思わない」一一%の順です。

「はで」の内容では、男女ともに「嫁入り道具」がトップ、以下「引き出物」「結婚祝い」「二次会」と続いています。

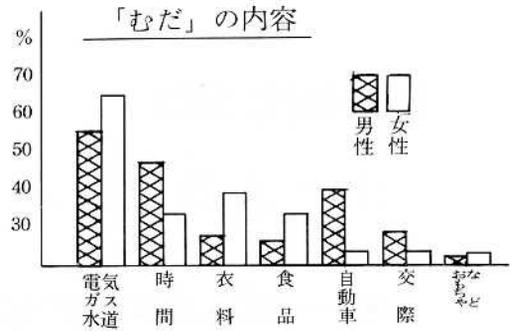
結婚式をどう思いますか



生活の中にむだはありますか



「むだ」の内容



「多くある」 86%
「少しある」

● — 生活のむだ

「あなたの家の生活の中にむだなことはあるでしょうか」の問いでは「多くある」「少しある」と答えた人を合わせると八六%あり、生活の中のむだを認めているようです。

「ない」と答えた人は九%に過ぎず、全体の意識として、むだを認めてもなくしたいという方向へは考えが向いていないといえそうです。

内容は「電気、ガス、水道」

むだが「多くある」「少しある」人その内容をおたずねしました。

男女ともに一番多かったのが「電気、ガス、水道」のむだでした。男性が女性より上回ったのは「時間のむだ」「自動車の使い方」「交際のむだ」、一方女性が上回ったのは「電気、ガス、水道」「衣料」「食品」「子どもに関するもの」となっています。

年代の傾向がみられるのは、若年層で「時間のむだ」が指摘され、「衣料のむだ」を意識するのは年齢が上がるにつれて高くなっていきます。

「自動車の使い方」「交際のむだ」を指摘するのは、三十年代、四十代の男性が飛びぬけて高く、働き盛りの生活を物語っているようです。

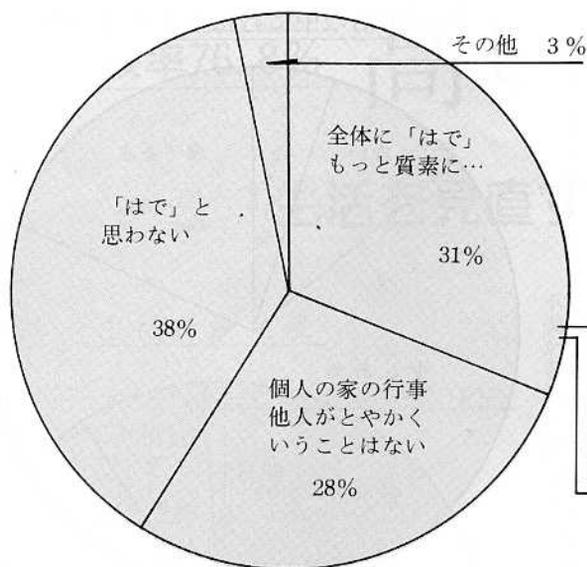
「はでと思わない」 38%

● — 葬儀に対する意識

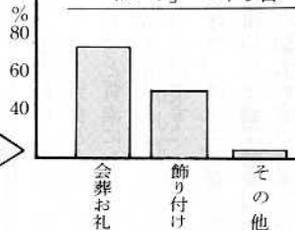
「はでと思わない」と答えた人が一番多く三八%「全体には、もっと質素に……」三一%「個人の家の行事だから他人がとやかくいうことはない」二八%の順です。

葬儀についてははで意識は割合低いようですが、男女別にみて男性のほうが女性を上回る傾向にあります。「はで」と答えた人の内容をみてみますと「会葬お礼」がト

葬儀をどう思いますか



「はで」の内容



若年女性に低い

「はで意識」

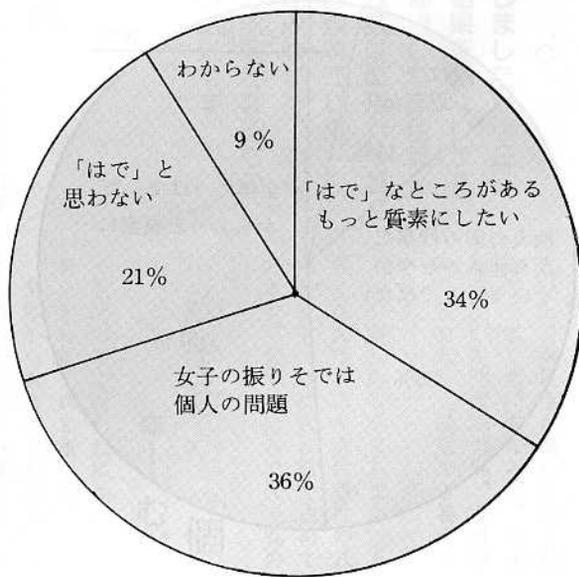
● — 成人式に対する意識

「成人式についておたずねします」の問いに対して「はでなところがあるから質素に……」は三四%「振りそでは個人の問題」が三六%「はでと思わない」二一%という結果がでており、はでと思っている人より振りそでについて個人の問題だと思っている人のほうがわずかに上回っています。

約三分の一ははでと考えていますが、若年層ほどその意識が低いようです。とくに女性の十九歳以下で五%、二十歳代で二%とほかの年代に比べて極端に低い値です。

はでの中味では「女子の振り

成人式をどう思いますか



そで」が断然トップで、はでと思う人の中の女性八九%、男性七四%が振りそではやめたほうがよいとお考えのようです。また、女性全体の約四割の人が「振りそでは個人の問題」と答えている点も注目されることです。

「家族で話し合う」32%

● — むだの改善策

最後に、むだやはでの改善策をたずねました。

全体で一番多かったのは「家族で話し合い改善する」の三二%、続いてわずかの差で「村ぐるみで取り組む必要がある」三一%「各種団体で話し合い改善する」二五%がおもなものです。男女別でみてみますと、男性で一番多いのは「村ぐるみで取り組む」三四%、次いで「家族で…」三四%、各種団体で…が二八%で肩を並べています。女性では「家族で…」がトップの三六%「村ぐるみで…」二八%「各種団体で…」二一%の順となっています。

「現在のままでよい」は男性六%、女性七%と低く、ほとんどの人が何らかの形で改善してゆく時期にある問題としてとらえているようです。

所得税・住民税

正しい申告を



昭和五十六年分の個人の所得申告が行われています。所得税、住民税とも申告期限は三月十五日です。すでにみなさんのお手もとへは、あなたに必要と思われる申告書が届いていることと思いますが、正しい申告をするため早めに書類の整理などにとりかかり、申告期限までに必ず提出してください。申告しなればならない人は次のとおりです。

住民税

昭和五十六年中に所得があった人で、次の事項に該当する人

- ▽営業、農業など事業所得のある人
- ▽不動産所得(地代、家賃など)のある人
- ▽大工、左官、日雇労働などで事業主から給与支払報告書が役場へ提出されていない人
- ▽給与所得者で、事業主から役場へ給与支払報告書が提出されていない人
- ▽給与所得者でほかに所得のある人
- ▽年の途中で就職または退職した人で、役場へ給与支払報告書が提出されていない人
- ▽配当、利子、譲渡などの所得がある人
- ▽医療費や災害で控除を受けようとする人。

所得税

一般的に申告の対象者は住民税と同じですが、ことしも申告が必要と思われる人へは、税務署から確定申告書がお届けしてあります。

そのほか、次の事項に該当する人も確定申告が必要ですから注意してください。

- ▽各種所得の合計額から基礎控除などの所得控除を差し引いて、課税対象所得が算出された場合
- ▽給与所得者のうち、源泉

徴収税額を支払っている人で、ほかに所得のある場合。

税金がもどる人

- すでに源泉徴収などで所得税を納付している人で、次の事項に該当する場合は確定申告により、税金の還付が受けられます。
- ▽支払った医療費が多い人
- ▽火災など災害を受けた人
- ▽マイホームを建てたか、購入した人
- ▽年の途中で退職し、年末調整を受けていない人。

申告に必要な書類

- 確定申告をするとき、申告書に添付したり、提出することになっている書類があります。その一般的なものは次のとおりです。から、あらかじめご用意を。
- ▽雑損控除を受ける場合―被害を受けた住宅や家財の損害などの明細書
- ▽医療費控除を受ける場合―支払った医療費の領収書
- ▽住宅取得控除を受ける場合―建築確認通知書の写し、登記簿謄本、住民票の写し、家屋の取得価格を明らかにする書類、償還金額等証明書などの書類

ただし、五十四、五十五年分の確定申告の際にこれらの書類を添付してこの控除を受けている場合は、改めて添付する必要はありませんが、五十六年分からは必要となる償還金額等証明書は、毎年添付する必要があります。

▽生命保険料控除を受ける場合―支払った生命保険料が一契約につき年間九千円を超えるときは、その支払い保険料の証明書

▽損害保険料控除を受ける場合―支払った保険料の証明書

▽寄付金控除を受ける場合―支払った特定寄付金の受領証

なお、サラリーマンのかたが申告する場合は、このほかに勤務先が発行した源泉徴収票が必要ですよ。

還付金は郵便局で

確定申告によって税金が還付される場合、その還付金の受け取りは最寄りの郵便局でできますが、金額が三万円以上のときは、銀行などの預金口座に振り込んでもらうこともできます。

そのほか、税金、確定申告などについて詳しいことは関税務署(☎05752) ②12233) または、役場の税務係(☎3111 有線2141)へお気軽におたずねください。



△神土分団による「故郷」より

「見直そうふるさとを」をテーマに、第三十四回青年祭が、一月三十一日東白川中学校体育館で開かれました。ことしはより多くの人たちに見てもらおうと、青年たちが持ち寄ったこたつが設けられ、家族だんらのふんい気の中で各分団の劇が上演されました。また同日は民踊クラブや木せい会が友情出演し、青年祭に花を添えました。ことしの観衆は例年よりやや多い感じでしたが、それでもまだまだ春年団活動に対する関心は低いといえそうです。

当面する課題、劇に託して

カメラルポ 第34回青年祭



五加分団の「たどりついたらいつも雨ふり」の一コマ

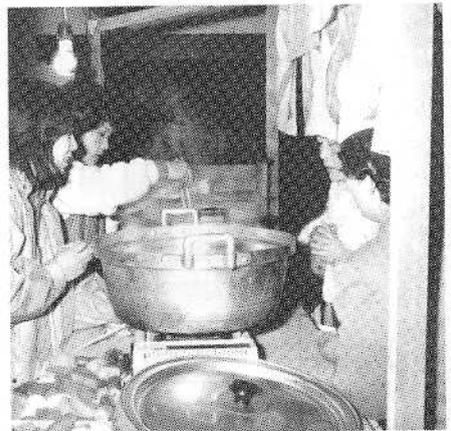
最優秀賞に選ばれ、可茂ブロック大会に参加した越原分団の「ふるさと」



社教主事

安江雅信

力強い青年団活動



温かいおでんや、カップラーメンなど、買い求める人だかりができました



チャリティーに集められた品物も飛ぶように売れました

ことしの青年祭で上演された三つの劇は、青年たちが創作または脚色し、道具に至るまですべて手作りのものでした。いずれの劇も青年としての考え方や当面する課題がよくまとめられており、地域に密着した内容だったと感心させられました。

とくに今回は、一人でも多くの人に见てもらおうと、ストロブやこたつなど全団員が持ち寄って、精いっぱいのもてなしをしたほか、活動の中に心のふれあいと思いやりの

精神がみなぎっていたように思います。

青年演劇はことしで三十四回目を迎えました。この間、社会情勢や青年をとりまく環境は著しく変化しています。「近ごろの若い者は」ということばはいつの時代にもあったことだと思えます。しかし、時の流れとともに青年の果たすべき地域での役割や、青年への期待も一昔前の時代とは変化していることでしょう。

そうした意味では、現在の青年たちは恵まれた時代の中にいるともいえませんが、反面、何をすべきかをしっかりとつかむことのむつかしい時代に生きていくともいえます。

私は、団体活動は自分から仲間へ、そして仲間からみんなへと発展するのが望ましい姿だと思えます。

幸い本村の青年団活動は、前向きで建設的なのに加えて「心のふれあい、思いやり」といったものを地域社会へ反映しつつあり、力強いものを感じます。

次の機会にはより多くの人たちが青年団活動にふれていただけるよう、そして現代青年のありのままの姿を自分の目で確かめられるよう願って止みません。

2月28日～3月13日 春の全国火災予防運動

可茂消防署管内の火災状況は…

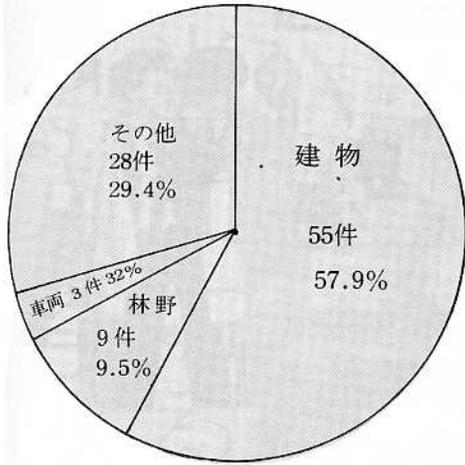
春の全国火災予防運動が、二月二十八日から三月十三日までおこなわれます。火災の発生しやすい気候となるこの時期に、火災予防について考えてもらおうというのがこの運動のねらいです。幸い本村は五十六年中に火災は発生していませんが、ちょっとした気のゆるみや不注意で、私たちの貴重な財産や人命までがうばわれぬといはいきれませぬ。昨年四月、本村も可茂消防事務組合へ加入し、消防活動もより強化しましたが、ここで同組合がまとめた五十六年中の火災発生状況を紹介します、火災についてみんなで考えてみましょう。

建物火災が半数以上

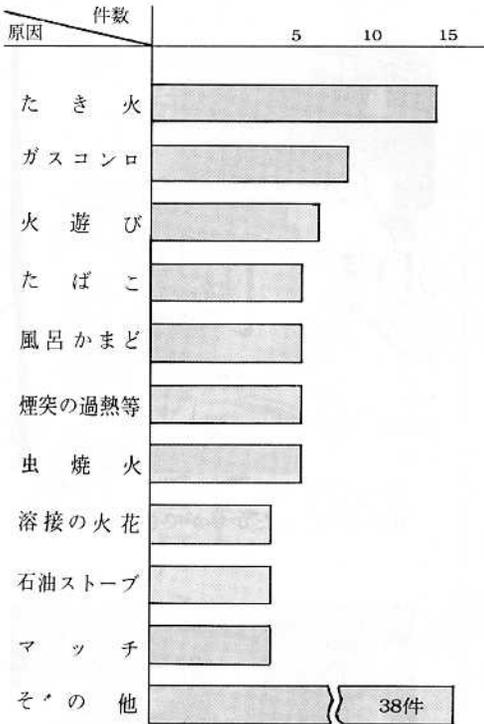
五十六年中に管内で発生した火災は九十五件、このうち建物

火災が五十五件（五七・九％）を占め、り災者も百二十二人に達しています。五十五年は二十八件、り災者

56年中の火災（管内分=95件）



原因別の発生状況



高い冬の発生率
月別の発生状況をみてみますと三、四月が十三件でトップに肩を並べ、次いで十二月の十二

高い冬の発生率

は五十一人でそこからその増加がいかにもいかわかります。損害額の合計は五千九百六十三万八千円で、一件当たり約六十三万円が灰になってしまったという勘定です。これを建物火災に限って見ますと、一件当たり何と百五万円余りになります。

たき火が原因のトップ

原因別では、第一位がたき火で十四件、第二位がガスコンロ八件、第三位火遊び六件となっています。ちなみに、全国の原因別ではたき火、火遊び、たき火の順となっていますが、順位は差こそあれほとんど原因は同じような傾向を示しています。

そのほか、少数ながらも蚊取り線香や火花などが原因で火災が発生した例もあり、見過ごせないところでは。

季節の話題

成分は五〇％が炭水化物、一〇％がたんぱく質で、カルシウム、リン、鉄分なども多く含まれ、栄養的にもたいへんすぐれた食品です。単に昔をなつかしむためだけではなく、春先など野菜の端境期には常備食品として、積極的に利用しましょう。もどした切り干し大根をあざりといっしょに油炒めし、だし汁と酒、砂糖、しょう油で調味した煮物もおいしいものです。

季節の話題

切り干し大根と油揚げの煮つけという、おふくろの味の代表選手です。あのそぼろな味わいには捨てがたいものがあります。

切り干し大根

切り干し大根に最も適した品種は、青首大根で、近ごろは食用の青首大根もかなり出回っています。以前は生野菜として食べるには、あまりおいしくない品種だったこともあり、ほとんどが切り干し大根に加工されていたようです。大根は風にあて、天日乾燥させることで、あの独特の甘みとうまみが生まれるのです。これは、ラムノース、ブドウ糖、蔗糖と、アミノ酸のリジン、バリン、グルタミン酸などが遊離した状態で存在するからだといわれます。

陰地Aに栄冠

こども会親ほく卓球大会

第八回こども会親ほく卓球大会が一月十七日、中学校体育館で開かれました。

ことしは、二十五チーム、約百六十人の選手が参加し、優勝を目指してがんばりました。その結果、陰地Aチームが優勝しました。

成績は次のとおりです。

- 優勝 陰地A
- 準優勝 神付、中通、加舎尾A
- 三位 五加B・陰地C

写真はいみなに囲まれ、声援を受けながら試合する選手



バドミントンを楽しむ参加者たち

—中学校体育館で

冬の夜をスポーツで

中学校体育館で「軽スポーツの集い」

寒さの厳しい冬期は、村内のスポーツクラブもそのほとんどが活動を中止しています。そんな中、毎月十日と二十五日の夜は中学校体育館で「軽スポーツの集い」がおこなわれました。

これは、日ごろ競技的なスポーツ活動ができない人やプレーオフのクラブ員らに、手軽に少人数でも楽しめるスポーツを知ってもらおう—と、教育委員会が開いたものです。

通常のスポーツ教室とちがって、申し込みが不要な上、毎回続けて参加しなくてもよいなど

の特徴があります。インディアカ、バドミントン、リングテニスの三種が選ばれ、また、準備、整理の各体操には健康体操がとり入れられています。

一晩にいろいろなゲームができる上、こども連れでも気軽に参加できるなど、夕食を終えた婦人らがこども連れで楽しむなどの光景が目につきました。家庭で、そして団体でのレクリエーションとして、今後この軽スポーツが大いに普及しそうです。



耳が痛いのは

健康の赤信号

三月三日は耳の日。

耳は非常にデリケートな器官で、耳自体にこれといった病気がないのに、体のほかの部分に異状があったりすると、耳が痛くなる場合があります。

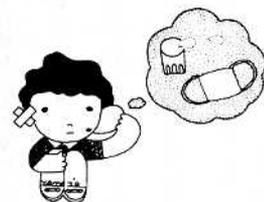
耳が痛むときは、健康の赤信号とみて、注意しましょう。

＜耳自体が原因のとき＞

耳かきで外耳道を傷つけたような場合の痛みは、まず外傷による炎症だと思っておいてください。応急処置としては冷湿布をし、早めに医師に診てもらいましょう。医師の指示に従い抗生剤を服用すれば、大体すぐ治ります。

急性中耳炎は発熱（三八〜四〇度）するのが特徴です。乳幼児が熱を出して内科で診てもらったが、原因がはっきりしないような場合は、念のため、耳鼻科でも診察を受けましょう。

子供の耳は、大人に比べ耳管が大きく短いため、外部からの刺激を受けやすくなっています。耳垢（あか）がたまると、細菌がたまりやすくなり、炎症の原因になります。耳が痛くなる場合があります。



3月3日は「耳の日」

ります。耳はいつも清潔にしておきましょう。

＜耳以外の病気が原因のとき＞
かぜ、インフルエンザ、慢性鼻炎などの影響で耳が痛くなる場合があります。

大人でも高血圧、肩こり、貧血、過労、衰弱、更年期障害などの病気のために耳鳴りがあり、耳が痛くなる場合があります。ので、ふだんから健康への気配りが大切です。特に冬はかぜをひかないように気をつけましょう。

なお、鼻をかむときは、片方ずつ交互にかむように習慣づけるようにしたいものです。耳は鼻のどに直結していますから、あまり強く鼻をかむのは良くありません。



手作りのひな人形

越原保育園

狩野さんからプレゼント

越原保育園では、昨年の運動会で飛ばした風船が縁で、ことしになってからも親交が続いています。

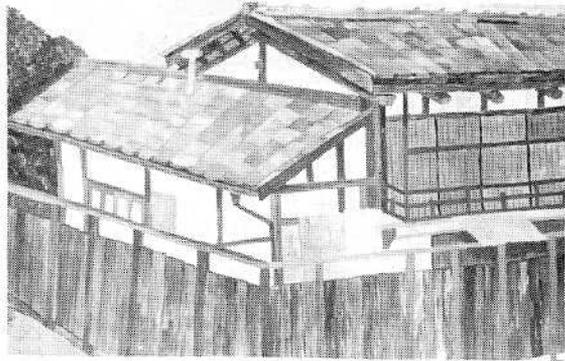
年賀状の交換があったのをはじめ、この1月22日には長野県南佐久郡にお住まいの狩野つる子さんから、2体のボトルでできたおひなさまが届きました。

狩野さんは「男の子は健康でたくましく、女の子は健康で美しく、みんな思いやりのある心を持った人になってほしい……と願いを込めて作りました」と、こどもたちに宛て手紙も送っていただきました。

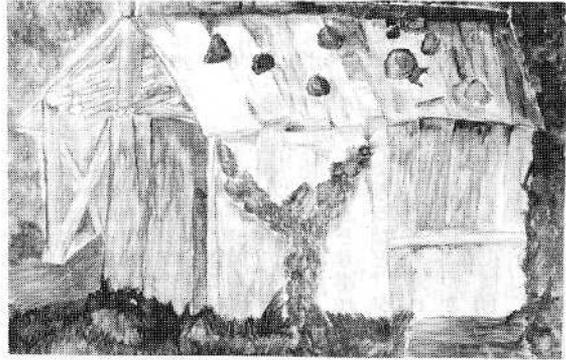
また、ボトル人形の中には、思い出の赤い風船も入っていました。

園児たちは、おばさんの心のこもった手作りのおひなさまに大喜び。3月3日のひな祭りを前にさっそくほかの人形といっしょに飾りました—写真。

中学生の作品



東白川中2年 増谷美里



東白川中2年 田口敦子

伊勢の宮古式のお神楽拝見の老若息をひそめて侍る
 パックホーンの土落されて整然と補壊場にいま初日輝く
 見えぬ眼を聴えぬ耳を乗り越えし、若人の主張、胸を搏つなり
 征きし兄の遺品に樟脳はさむなど亡き母のせし後をも続く
 耐ふること大正生れに多かりきと語れる人一心ひらけり
 庭先きの山菜菔・みに小鳥居て見えかくれする朝のひとつとき
 み社はただ鎮まりて神燈の灯影は昏く奥に及べり
 烟隅に伸びほうけたる独活の木の鼠の眼に似る黒きつぶら実
 人も鳥も狐狸も街へか過疎の村空屋の庭に熟柿干からぶ
 羽ばたかむ姿勢のままに鳩がある枝揺れやまぬ夕焼けの空
 三十年共に生き来し夫なれど猶祈るべし残りし生を
 バス停の梅ほころびぬ乗り降り客が見上げて眩しき顔す
 梅が香をバスに持ち込み梅見客伊吹風のさむき美濃路を
 朝毎にピラカンサスの朱冴えて奥美濃の秋漸く老けぬ
 何思ふ顔かも判かぬ丈高き独活のモヤシが新車より出る
 頬を照らし風呂を焚きみる老妻が欠伸せりけりいと長閑に
 伊藤 重雄
 安江 香
 田口 圭二
 田口 巽
 安江 峯子
 田口 巽
 安江と志江
 村雲 傳三
 小池いちの
 田口千代美
 安江 守平
 古田 光男
 大坪 宏子
 山路上所見
 田口 良三



あなたの作品
 をお寄せください。
 ・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
 ・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

◎ 読書サークルの方その他あなたでも自由な御出詠を望みます。

郷土の民俗



—村誌編さん室だより

仕事着と普段着(その二)

女性の仕事着としてタツツケやカルサンをはくようになったのは比較的新しいことで、大正の終わりころからのことである。

それ以前は長着の下には肌着と腰巻きをつけ、着物を腰ひもで短かくたくし上げてひざまでにし、その上へ前かけを締めて田や畑仕事に出た。

第二次大戦中、一般女子の間で普及したモンペはこのタツツケの変形したものであるが、今はズボン式のモンペが女性の野良着として定着している。

木綿時代になると防寒を兼ねた仕事着として、そでなしやはんとん、はっぴなどを着るようになった。

そでなしは、文字どおりそでがないので腕の動きがよく、作業に適しており綿入れに仕立ててあるので、寒い山村ではちょうどほうで広く愛用された。

はんとんやはっぴは羽織り風に仕立てるが、前にひもがなくえりは折り返しのない通しえりで、身丈は腰くらいまでが普通である。大工、左官、とび職などの職人が着た印ばんとん、消防組が用いたさしこのはっぴなどは、紺の腹掛け、股引き、足袋とともにその職業を表わす仕事着であり、また晴れ着でもあった。

また当時の仕事着に付随して用いたものに、手つ甲、腕貫き、はばき、脚半、甲掛け、足袋などがある。

手つ甲は手の甲を保護するため、その一部を親指に通し、先端にひもで輪をつけて中指にひっかけ、手首の部分をひもで固定した。

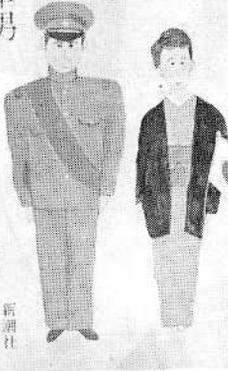
腕貫きは二の腕の部分を包んで、出さされやイバラなどの外傷を防ぐとともに、目よけや汗よけのために着装した。

はばきは脚半ともいい、ひざから下の部分を保護するもので古くはわらや木皮類で編んだものを用いた。普通は紺か浅黄の布製で、山仕事や旅行などに用いた。

軍隊当時の後半、陸軍では巻き脚半が使われたため、しだいに一般に普及し広く作業用に使われたが、第二次大戦中は男子の必需品であった。(つづく)

青島幸男

今月の図書——中央公民館図書室 人間万事塞翁が丙午



人間万事塞翁が丙午

青島幸男

青島幸男の作家としてのデビュー作で直木賞受賞作です。

人間の一生の幸、不幸は塞翁の馬のようにいつ訪れるか予測はできない。良いことと、悪いことのくりかえしでそのたびに喜んだり悲しんだりすることはない。主人公の「ハナ」は丙午でした、不幸にあうと丙午だからと考えてしまう。

東京下町の仕出し弁当屋をとりしきるハナ、彼女をめぐる愉快な人びと、人情味ゆたかでお調子ものであわても、たくましい生活力、これが下町つ子の心意気、こんな人等に囲まれて、勝手気ままな夫をささえながら、戦中戦後激動の昭和を生きぬいてゆく姿は笑いの中にも感動をさそう物語です。(田)

▽今月の料理△



いかの甘辛煮

【材料】生いか大一ぱい、生いたけ六個

【作り方】①いかは足を抜きわた目やくちばしなどをとり除き、二本ずつに切り離す。長い足は二つ三つに切る②いかの胴は一枚に開いて皮をむき、内側に斜め格子の包丁目を入れ、幅二・五センチ・長さ四センチくらい大きさに切り分ける③生いたけは石づきをとり、軸はタテ二つ切りにし、カサのところは一・五センチ切る④フライパンに油大さじ二杯を熱し、いかとしいたけを入れて強火で手早くいため、いかの色が変わったら、みりん大さじ二杯、しょうゆ大さじ四杯を加えて混ぜ合わせ、一煮立ちしたらいかとしいたけを別皿にとり出す⑤フライパンをゆつくりとまわしながら煮汁をとろりとするまで煮つめ、先にとり出しておいたかとしいたけを戻し入れ、全体に手早くかき混ぜながら煮汁をからませる。
※煮汁は焦がさないようじつくりと煮つめ、炒めたいかを加え、さっと煮汁をからませるのがポイント。



カメラの目

春の訪れ着々と

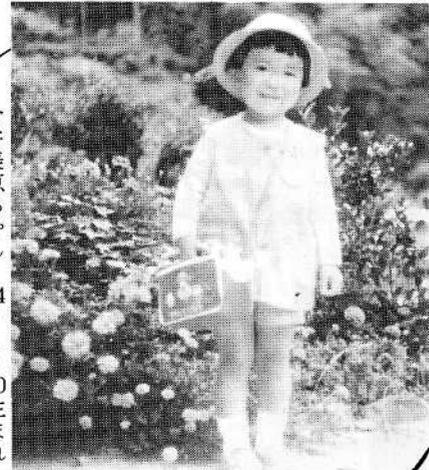
ネコヤナギも顔出す

豪雪に見舞われた昨年とうって変わって、ことしの冬は過ごしやすい天候でしたが山間地の本村では、朝夕の冷え込みには厳しいものがあります。

暦の上では2月4日が立春。春を迎えたわけですが、いぜんとして寒さは衰えようとしません。

こんな中、ネコヤナギが村内のあちらこちらでみられるようになりました。寒い寒いと家の中に閉じこもりがちな私たちをしりめに春の訪れは着々と進んでいるようです。

写真は氷の張りつめた川辺で、ふっくらと顔を出したネコヤナギ。2月5日平地内にて撮影



今井美恵ちゃん
 柏本 今井 和ひろみさんの二女
 54・1・20生まれ

すくすく育て



嶋倉大二郎くん 56・6・14生まれ
 日向 嶋倉玄治・まり子さんの長男

物質文明の中で生活している私たち、今「むだ」という問題が大きククローズアップされてきました。個々の問題……としてだけでは解決できないむつかしい問題です。今後どういう方向へ向かっていけばいいのかが

編集後記

物質文明の中で生活している

。そんな意味で、教育懇談会での意見、そして、昨年おこなった「生活を見直す意識調査」の結果を紹介してみました。

■次号では、五十七年度から本格的実施されるほ場整備事業を前に、五十六年度にモデル的におこなった日向地区ほ場整備事業の完成した状態を写真を中心に紹介する予定です。

暮らしのカレンダー

※麻しん予防接種

- ・とき 3月3日
13:30~14:00(受付)
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 52.3.4~55.2.28生まれの未接種者と末り患者

※不燃物収集

- ・とき 3月12日
- ・ところ 村内各集荷場
- ごみは金物類、ビン類を分けて別々の袋に入れ出してください

※中学校卒業式

- ・とき 3月13日
- ・ところ 中学校体育館
- ことしは55人が巣立っていきます

※健康相談日

- ・とき 3月26日
9:00~16:00
- ・ところ 村民センター
2階ロビー
- 村の保健婦が相談に応じます
お気軽にご利用ください

※消防団入退団式

- ・とき 3月28日
- ・ところ 総合運動場
- ことしは長年にわたって消防団活動に尽くされた16人が退団され、これにかわって新進気鋭の16人が入団します。
- 全団員の出勤をお願いします